

編集後記

まずは編集委員長としてのお詫びです。遊星人2001年3月25日号は、全体に不鮮明な印刷状態のままお届けしてしまい、読者の皆様、著者の皆様に多大な御迷惑をおかけいたしました。慎んでお詫び申し上げると共に、刷り直したものを、本6月25日号とともに送付いたします。

「またか」と思われる方も多いと思います。前回の教訓があったのにこのようなことになってしまい、誠に申し訳なく思います。印刷スケジュールの問題で、編集部で刷り上がりをチェックする時間がなかったというチェック体制の甘さが原因です。

印刷所の担当者のかたも努力していただいていますし、今度こそ本当に、今後はこのようなことがないようにしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

遊星人の発刊から、10年が経ちました。編集から印刷のスタイルも時代遅れのものになりつつあります。ですが、編集部は極めて少数の委員のボランティアで支えられており、記事を集めるだけで汲々としていて、なかなか編集・印刷体制を刷新するまでには至りません。

遊星人は惑星科学会の支出の大半を占め、さらに多くの学会員の方にとっては、講演会と遊星人のみが、学会との繋がりであり、遊星人は日本惑星科学会において極めて重要な位置を占めます。しかし、現状の体制のままでは遊星人の質の低下を免れることは難しくなりつつあります。

会員の皆様の中から、遊星人を抜本的に変革していこうという意欲のある方がたくさん出て欲しいと切に思います。そういう方がおられたら、是非とも編集委員長または幹事まで御連絡ください。お待ちしております。

井田 茂 (編集委員会・委員長)

編集委員

井田 茂 [編集長] 城野 信一 [編集幹事]

荒川 政彦 飯島 祐一 加藤 工 北島富美雄 倉本 圭 小林 直樹 高木 靖彦 高田 淑子

田近 英一 出村 裕英 中村 智樹 中村 良介 平田 岳史 松島 弘一 米田成一 渡部 潤一

2002年6月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第11巻 第2号

定 価 一部 1,750円 (送料含む)

編集人 井田 茂 (日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

〒152-8551 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学大学院理工学研究科
地球惑星科学専攻

印刷所 〒135-0011 東京都江東区扇橋3-5-10 星光社

発行所 〒107-0052 東京都港区赤坂4-1-32 赤坂ビル2階

株式会社イーサイド 登録センター内 日本惑星科学会

e-mail : staff@wakusei.jp

TEL : 03-3585-8161 / FAX : 03-3585-8162

(連絡はできる限り電子メールをお使いいただきますようご協力お願いいたします)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を個人的な使用の目的以外で複写したい方は、著作権者から複写権等の行使の行使の依託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接日本惑星科学会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会

TEL: 03-3475-5618, FAX: 03-3475-5619

E-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

学会誌原稿作成の手引き

日本惑星科学会編集専門委員会

1. 原稿の様式

○はじめの投稿:

委員長宛 ← プリントアウトした原稿2部
[Post Script ファイルでもよい]

○最終稿:

編集幹事宛 ← プリントアウトした原稿2部, テキスト
ファイル (Wordも可).

それと可能ならば画像ファイル. フォーマットは pict, tiff,
epsが望ましい.

- ・ jpeg, gif, psはなるべく避ける.
- ・ ファイル名はローマ字を用いる.
- ・ 校正グラ送付先の住所, 電話番号, ファックス番号,
メールアドレスを付記すること.

委員長宛 ← プリントアウトした原稿1部

2. タイトル

記事のタイトルは15字以内. また, タイトル, 筆者名及
び所属を和文・英文両方で付す.

3. セクション

セクションは1, 2, ..., サブセクションは1.1, 1.2, ..., 細
区分は(1), (2), ..., の記号を頭にして, 左寄せ, 行末
改行とする.

- ・ 文中での区分けは (a), (b), (c)を用いる.
- ・ これら記号はすべて半角文字を用いる.
- ・ セクションタイトルは12文字以内で簡潔にすること.
- ・ セクションタイトルとして“はじめに”, “おわりに”, “ま
とめ”は避ける.

4. 述語

専門用語はなるべく避けるか, 十分な説明をつける.
特に, 対応する日本語がある場合, 英語・英略語は使
わない.

5. 字体

数字, 英字は半角とする. また (,), [,], :, ; など区切り
記号も半角を用いる. 本文は立体 (ローマン), 数字は
イタリックで組む.

6. 単位

使用単位については特に統一しない. ただし, gcm-3,
cms-1などとはせず, g/cm3, cm/s とする.

7. 句読点

句読点は全角の“,”, “.”を用いる.

8. 図, 表

文中での図表の引用は“図1”, “図2”の形をとる. 最終
稿送付に際して, 図表, 写真の刷り上がりの時の大き
さ, 位置を朱記指定 のこと. 他の文献から図表を転載
する場合は予め編集委員会に照会 のこと.

写真投稿のガイドライン:

- ◇ 写真の場合: なるべくL版サイズ (写真屋で普通に焼
いた時のサイズ) かそれ以上の大きさと鮮明なもの.
- ◇ 画像ファイルの場合: 印刷時実寸で350dpi相当以上
のもの. フォーマットは pict, tiff, epsが望ましい.
jpeg, gif, psはなるべく避ける. jpegは画質がも
と低くなりがちで, gif, psは版組ソフトが認識して
くれない場合があるため.

9. 脚注

脚注は“1”などの記号をつける.

10. 文献の引用

引用文献は重要なものに限る. 目安として10項目以内
にする.

本文中での引用は[1], [2]の形で通し番号をつけ, 論文
の末尾に一括してリストを載せる.

文献リストは題名は省略し, 3人以上の著者は et al.
と表記する.

雑誌名などは一般に使われる略称を用い, ページ数は
始めだけでよい. 以下の形式に従う.

参考文献

- [1] Wakusei, T. et al., 1989, Astron. Astrophys. 220,
293.
- [2] 惑星太郎, 1993, 天文月報 86, 186.

11. 原稿の送付先

投稿時の送付先は 編集委員長

〒152-8551 東京都目黒区大岡山2-12-1

東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻
井田 茂

FAX: 03-5734-3538

e-mail: ida@geo.titech.ac.jp

最終稿の送付先は 編集幹事

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 理学部E館気付
名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻
城野 信一

FAX: 052-789-3013

e-mail: sirono@eps.nagoya-u.ac.jp